失われた音を求めて　直熱管アンプ放浪記

801Aシングル単段ステレオパワーアンプ

佐久間 駿　SAKUMA Susumu

序章

それは僕を待っていたかのように始まった．雨の中，長靴をはいてかけつけた僕の目の前で「マイ・フーリッシュ・ハート」が，何とも切なくそして熱っぽく演じられたのだ．パーカーのジプシーを思わせるようなフレージングで切々と歌った初老のアルト吹き，タル・ファーローそっくりの指使いで女達にため息をつかせたギター弾き，今日のピアノはコードを重ねてガーランドばりのフレーズだ．皺くちゃの目をしたベース弾きがソロを取った．メージャー・ホリーを偲ばせるようなアルコがとてもいい．それにしてもドラムスのシンバルがいい音だ．僕は久しぶりにモダンドラマーに出会った．アンコールは「ブルー・マイナー」．

5人のジャズメンと40人の観客が一丸となりエンディングに向ってつっ走る．「ジャズとはそんなものだ．その一瞬一瞬に演じる側と聞く側がエネルギーをぶっつけ合うものさ」．はるか昔に聞いた友の言葉が一瞬胸をよぎっていった．

ピアノ	太田寛二
ベース	紙上　理
ドラムス	渡辺文男
ギター	小西　徹
アルトサックス	郷間和緒

於：じゃず屋　ニューマミー

（MJ1990年3月号掲載）

手練がまた一人，道具（アルト）を置いた．

郷間和緒，逝く．

CDは飾っておこう

仕事机の前にCDが山と積まれている．封を切っていないものばかり30枚はある．ときどき一枚ずつ手に取りながら眺めてはまたもとに戻す．中には3年くらい前に買った物もある．なぜ封を切らないかというと，聴いてみてはずれだとこたえるからだ．封を切らずにジャケットの写真を眺め，演奏者名や曲目を確認し，どんなふうに演じられているかを想像するのが楽しい．「鳴かせずに飾っておこうホトトギス」と，この心境だ．

CD屋ステップに散策に行くとあまりにも暇なので，ついつい聴きもしないCDに手が伸びてしまう．ここ1週間にコールマン・ホーキンス『ジェリコの戦い』，ジョニー・グリフィン『ザ・ケリー・ダンサーズ』，ソニー・ロリンズ『ムーヴィング・アウト』と3枚も買った．おそらくこの3枚も当分の間，封を切られることはないだろう．

そのくせして，ステップの店主にインターネットで落札してもらったEPシングルなどは毎日のように聴いている．石原裕次郎「夕陽の丘」はわずか10円だった．トニー・ダララ「ラ・ノヴィア」，西田佐知子「東京ブルース」，野口五郎「私鉄沿線」，ペギー葉山「学生時代」，どれもが送料の方がレコードより高い代物だ．

極まれだが毎日耳をそばだてるCDもある．デクスター・ゴードン『ザ・タワー・オブ・パワー』の「悲しき天使」，ソニー・クラーク・トリオ『マイナー・ミーティング』，この2枚はめずらしく当たりだった．ここ3か月，聴かぬ日はないというくらい愛聴している．この2枚は昔レコードで聴きなじんでいるので，ひとしお愛着があるのかもしれない．

それとメロディア原盤のフルトヴェングラーとベルリンフィルの1942年のベートーヴェン9番．こ

801Aの前後にトランスを配する，回路図どおりの部品配置

ショットが随所に見られる．

レコードのジャケットにも素晴らしい画が使われている．バド・パウエルの『ブルース・イン・ザ・クローゼット』，マル・ウォルドロンの『マル１』，カーティス・フラーの『ブルース・エット』，そして『ジョン・コルトレーンとジョニー・ハートマン』．

想えば写真を撮るということはオーディオによる音楽再生によく似ている．オーディオ再生においては，カートリッジ，トーンアーム，フォノモーター，CDプレーヤー，スピーカーなど，どれもが大事なオーディオ機器だが，決定的に音を左右するのはアンプにほかならない．アンプをどう作れば自分の好みの音を聴かせてくれるのか，これが自作アンプ派の腕の見せどころだ．

写真でも同じことが言える．被写体（ソフト）がどんなに素晴らしくても，カメラマンが凄腕であっても，ライティングがどれだけ上手でも，カメラマンが納得する色や陰影が表現できるカメラでなくては話にならない．幸い僕はさほど高価ではないが，色合いや陰影を僕好みに表現してくれるカメラに巡り会うことができた．おそらくこのカメラ，直熱管をトランス結合でドライブする回路が組み込まれているに違いない．

現代オーディオにおいてはアンプに多大なNFBを施し，レンジばかり伸ばして音を平坦につまらなくしているケースが多い．要は耳の可聴範囲の限界以上までアンプのｆ特を欲張っているとしか言いようがない．カメラにもアンプのNFBによく似た機構が設けられている．通常ではレンズが対応できない暗い被写体をも撮ろうとする古来からのハイテク機構だ．これを使うと画が平坦になり陰影が散漫でつまらない写真になる．暗い現場でも，その状況を克明に記録しなければならない報道写真ならまだしも，僕のようなセルフタイマーで自分を撮ろうとする異端の素人カメラマンには，無用の長物と言っていいだろう．

今宵も白熱灯のわずかな光源を求めて店の中を彷徨い続ける．

「僕はフラッシュは焚かない」

801Aシングル単段ステレオパワーアンプ

片付けものをしていたら801Aが10本出てきた．想えば801Aを多用した時代があった．

801Appフォノイコライザーアンプ，30年近く前の作品だが今だに現役だ．VT52ドライブPX4ppパワーアンプと組んで，ときどきワーフェデールの30cmスピーカーを妙なる音で鳴らしている．

801Appドライブ50ppフォノイコライザーアンプ，このアンプも健在だ．50ドライブ50シングルパワーアンプと組んで，ローサーオーディオベクターでシゲティーとカザルスのバッハ無伴奏を聴くのには欠かせない．ほかにも801Aドライブ，801Appパワーアンプなど，MJ誌上に何度も登場させた．

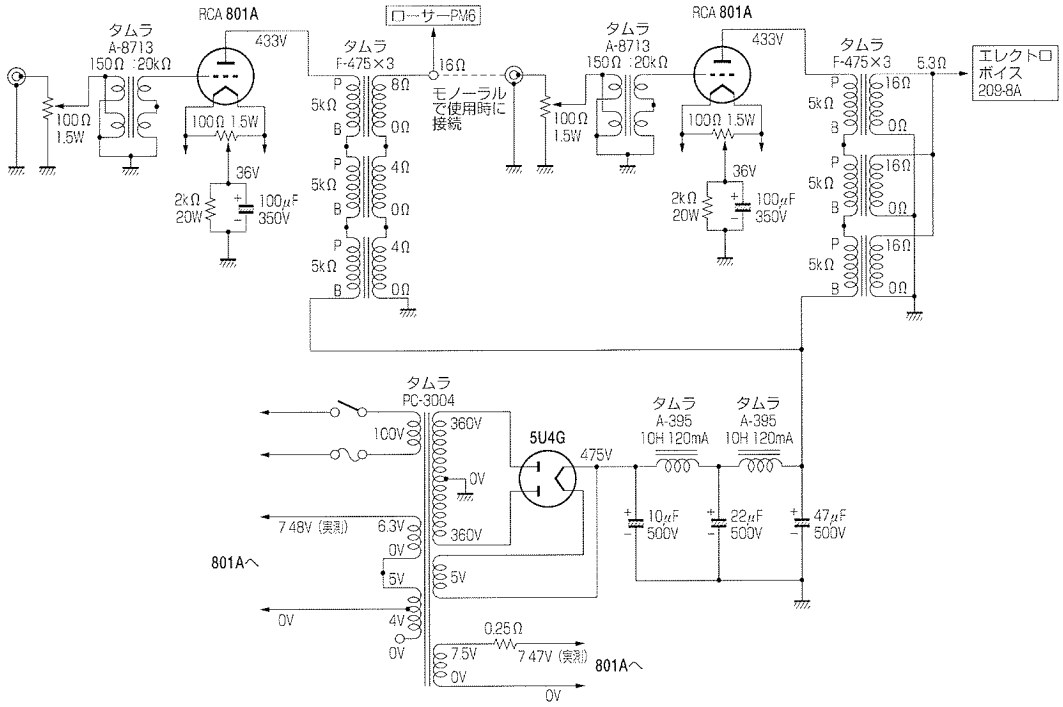
昔はどこにもごろごろあって，安価で手に入りやすい真空管だったが，今はそんなことはないと聞いた．もはやヴィンテージ管の仲間入りをして，かなり高価なものだと．

だがなぜ僕のところに10本も眠っていたのだろう．おそらくフォノイコライザーアンプのドライバーやファイナルに使用され，ノイズが出て，その職務から外されたものだと思う．

この真空管は交流でフィラメントを点火している分にはさほど弱くはないが，直流でフィラメントを点火させると長持ちしない．すぐにノイズが発生し，フォノイコライザーのドライブ段や出力段に用いるのには適さない．

なぜそんな真空管をかつてフォノイコライザーなどに多用したかというと，安価で手に入りやすかったこと．それとμが大きくドライブしやすく，再生音に独特の清涼感を伴っていたからだ．

タングステンフィラメントが煌煌と光り輝くのも魅力のひとつと言える．交流点火でパワーアンプの出力段に使うのであれば，フォ



801Aシングル単段ステレオパワーアンプ

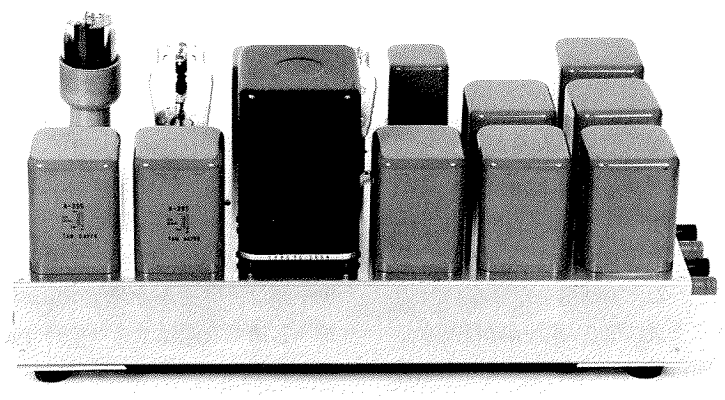
ノイコライザーアンプの座を追われたこれら10本でも何ら支障ないはずだ．そこで今回この801Aを用いたステレオパワーアンプの製作をもくろんでみた．

前回211，845シングル単段アンプがとてもうまくいった．勝因はR_Lを10kΩに設定したからだ．5kΩのシングルトランスを2個シリーズ接続したことが，あれほどまでに211を変身させたのだろう．この801Aという真空管も，211と同じくr_pが高い．最低でも10kΩの負荷が必要だ．今回はF-475（5kΩシングル）を3個シリーズ接続にして15kΩで使用し，よい結果が残せたのでペンをとった次第だ．

r_pの高い真空管は必然的に負荷も高くしないと，出力においても音色においてもよい結果を残すことができないのは211シングルで立証済だ．801Aにおいても10kΩくらいでは心もとない．15kΩにすればかなりの好結果が期待できるはずだ．そう思い今回は出力トランスを3個シリーズ接続するという前代未聞の手法にトライしてみたが，僕の思惑どおりにことが運び，801Aから耳を疑うような重厚で，それでいて実にヌケの良い再生音を得ることができた．

実験の段階で，5kΩ，10kΩ，15kΩと3段階にわたりR_Lを変えて実際に音を出してみたが，R_Lが高くなるほど再生音に肉厚感が出て好ましい音に変化して行くのが顕著にわかった．R_Lが5kΩでは高音域のきつさが目立ち，中低音の厚みがまるで出ない．15kΩというR_Lはこの真空管にとって多分に好ましい値と言えるだろう．

通常では15kΩシングルで30mAからの電流を流せる出力トランス



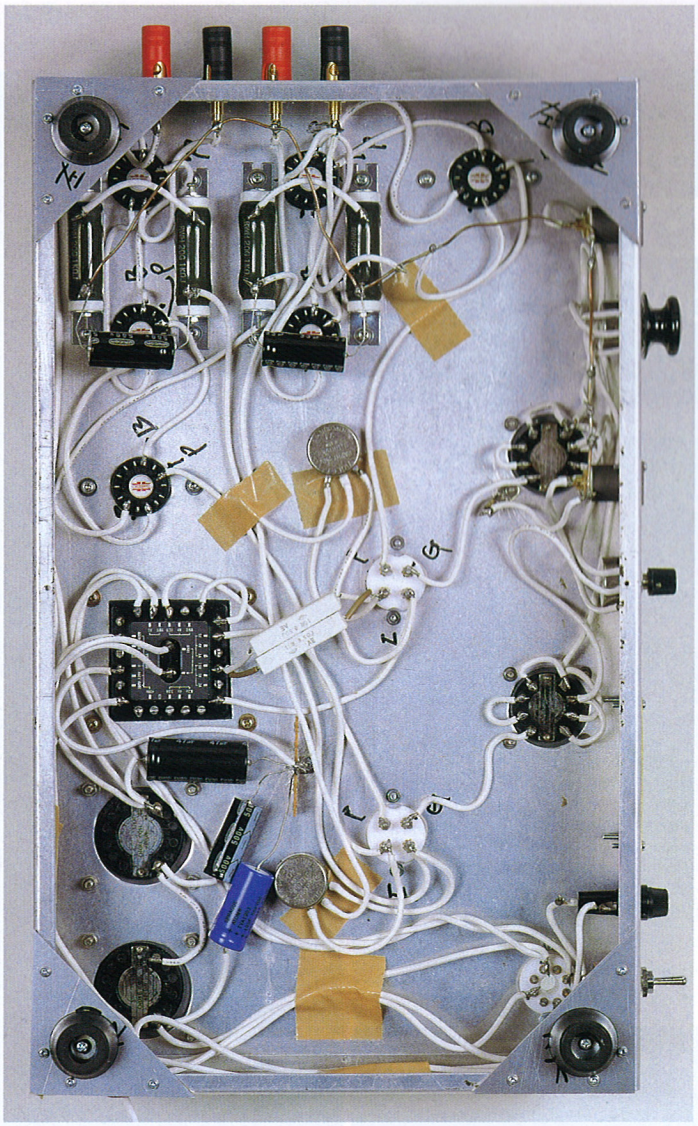
背面にはトランスの壁ができている．整流管は回路図では5U4Gだが，5R4WGBも適する

最近の筆者製作アンプは，電源や出力のトランスを並列または直列に使用して奇抜に見えるが，トランスの専門家から意見を聞きながらのことなので，記事と同じトランスを使用する限り問題はないとされてきた．今回は筆者手持ちの直熱3極管801Aの高い内部抵抗を活かすために，出力トランスを3個も直列に使用することを試みた．ステレオパワーアンプだが，一方の出力を他方に入力してゲインを高めることで，モノーラル再生に適するようになる．またステレオパワーアンプのブースターとしても有用だ．

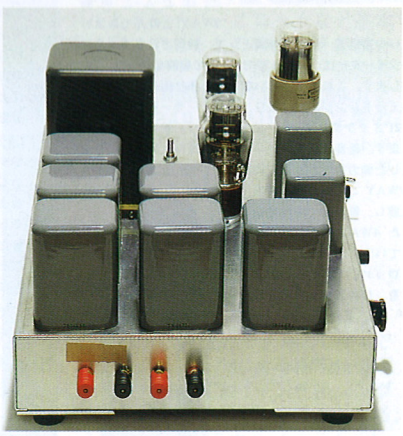
出力トランスを3個直列に使用して高内部抵抗の出力管に対応

801Aシングル単段ステレオパワーアンプ

佐久間　駿　SAKUMA Susumu



801Aのシングル単段アンプは，出力管の前後にトランスを配した低ゲインのパワーアンプ．出力トランスまわりに出力管の自己バイアス抵抗とバイパスコンデンサーが集中するが，部品が大きいため配線は容易．入力端子から出力端子にかけてアース母線が張り巡らされている



出力トランスを3個直列に使用しているため，片チャンネルあたり3個，左右で合計6個の出力トランスが並ぶ側面